

令和7年度 都立紅葉川高校における教科指導の重点

科目等	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 ・「書くこと」の指導の充実	・教科会での具体的な指導事項の共有 ・「話すこと・聞くこと」を重視した取り組みを授業内で実施 ・意見文から小論文への体系的指導計画の実施	・文章読解・作成能力検定の1, 2学年団体受検 ・グループワークを主体とした授業の実施 ・小論文指導における段階的講習の実施
数学	・さまざまな現象を論理的に考察する思考力の強化	・すでにわかっていることから新しい何かを生み出す過程を学ぶ力の育成	・物事の特徴や特徴を的確に表す力の育成を目指した授業の実施
英語	・基礎力の定着 ・表現活動の充実	・定期的な語彙テストにより、反復学習を促進 ・ALTの授業で表現活動を実施 ・音読課題やスタディサプリで家庭学習の充実	・単語力をReading・Writingに繋げる指導 ・ALTの授業で発展的なフリートークの指導 ・学習のノウハウ(SVOCの使い方、ペンの動かし方など)を実演し、可視化する工夫
社会	・社会の在り方への興味・関心の喚起 ・基本的知識・技能の向上	・社会的事象を通じた興味・関心の喚起 ・既習内容を含めた基本的知識の定着 ・史資料や地図の読解力向上	・各自の関心に応じた探究的取り組みの実施。 ・論述問題等を通じた思考力や表現力のさらなる向上
理科	・基本的学力の定着 ・科学への興味関心の喚起	・科学への興味関心を引き出す授業・実験の実施 ・スタディサプリ等を活用した家庭学習の充実	・東京理科大学訪問(体験授業や校舎見学) ・組み換え実験等は発展的な実験の取り組みの実施 ・大学教授や企業の方による講演の企画・実施
体育	・基礎体力の向上 ・基礎的知識および技能の習得	・体育においては、運動量の確保を図った授業展開の実施 ・保健においては、健康の保持増進に関する知識の定着を図った内容の充実	・健康の保持増進、体力の向上に関する知識を活かし、安全等に配慮しながら自主的に運動に取り組めるよう指導
芸術	・芸術表現の基礎技術の向上 ・芸術の表現力の定着	・教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・創造的な表現の過程において、技術力と表現力の向上を重視した教材の開発と授業の充実	・伝統芸能継承者などの講演会や実技講習会、表現活動全般の企画・実施 ・芸術・保育系の進学に対応した技術指導の充実
家庭	・基本的な知識の定着 ・主体的な活動の充実	・学びを日常生活に取り入れ知識・技術を定着 ・体験的な学習の充実	・外部講師による特別授業の実施 ・家政系進学に対応した進路指導の充実
情報	・基本的な情報技術の習得 ・情報と情報技術を活用した問題解決の実施	・学んだことと日常生活を結びつけることにより、学びの理解を促進 ・情報技術の習得することによる体験的な学びの定着	・習得した情報技術の日常生活への活用 ・プログラミングコンテスト等への参加
探究	・自らテーマを設定し、課題解決的活動を実施	・テーマ設定の仕方、情報の収集法、発表の方法について指導する ・自分の関心や希望の進路と探究活動をつなげて深めさせる	・探究の成果を競い、優秀者による全校発表会を実施